

都市計画マスタープラン まちづくり懇談会の開催について(案)

(1) まちづくり懇談会の目的

都市計画マスタープランの改定にあたり、改定案（全体構想、地区別構想）に関するご意見を頂くとともに、地区別構想の「地区の将来像」に関する市民の考えを把握することを目的に、まちづくり懇談会を開催する。

(2) 開催方針

当初、4月の開催を予定していたまちづくり懇談会に替えて、9月中旬に開催するものであるが、新型コロナウイルス感染症の状況を勘案すると、通常よりも参加者が少ないことが予想される。

そのため、「① 懇談会」と「② HP 上でのアンケート」を並行して実施する。

① 懇談会

■開催時期・開催場所

開催場所	開催日時
武蔵野コミュニティセンター 工作室	令和2年9月16日（水） 18：30～
長岡コミュニティセンター 学習室	令和2年9月17日（木） 18：30～
元狹山コミュニティセンター ホール	令和2年9月18日（金） 18：30～
市民会館 ホール	令和2年9月22日（火・祝） 18：30～

■開催内容

懇談会の開催時間は、概ね1.5時間とし、下記の内容を予定している。

	時間	内容
開会あいさつ	5分	
改定案の説明 （基本方針とその取り組み）	35分	計画素案の概要資料配布。配布資料の説明。
意見聴取	20分	参加者の挙手を募り、口頭で意見聴取。 あわせて意見シートを配布し、当日回収。
地区の将来像の説明 （地区の役割と連携）	10分	配布資料の説明。
意見聴取	15分	参加者の挙手を募り、口頭で意見聴取。 あわせて地区別の将来像に関するアンケートを配布し、当日回収。
閉会あいさつ	5分	

■感染症予防策

懇談会の実施にあたり、下記の感染防止対策を行う。

- ワークショップ等の議論型ではなく、説明会型・アンケート形式での実施。
- 参加者のマスク着用。出入口での検温、除菌。
- 「3密」防止対策：換気の徹底、参加者同士の会話の抑制。
：椅子の間隔を1～2m程度離す。対面式の椅子配置としない。
- 参加者の氏名、連絡先の把握。

② HP 上でのアンケート

■実施期間

令和2年9月10日～25日

■掲載資料と内容

	内容
1	計画素案の概要資料（懇談会での配布資料と同じもの）
2	意見シート 兼 地区別の将来像に関するアンケート

■留意点

パブリックコメントとは異なり、計画案に対する意見のほか、計画検討の材料として町民の地区別まちづくりに対する意向を把握したい。そのため、アンケート形式で町民意向の把握に努める。

回答の手間を省いて回答率を上げるため、メール・FAX 等での意見受付のほか、WEB 上で直接回答・送信ができる形式での実施を予定。

地区別の将来像に関するアンケートの内容(案)

設問 1 回答者の属性情報

- ・お住まいの地区（中心地区／東部地区／西部地区／北部地区）
- ・年齢

設問 2 暮らしやすい地区とするために必要なことは何だと思いますか。

設問 2-1 土地利用に関して

（選択肢）・コンパクトで利便性の高い土地利用の推進／未利用地の活用／空家の活用 等

設問 2-2 道路交通体系に関して

（選択肢）・幹線道路の整備／主要生活道路の整備／自転車・歩行者環境／公共交通 等

設問 2-3 都市施設に関して

（選択肢）・公園の機能強化／下水道の整備／公共公益施設の整備 等

設問 3 地区の特徴を表現する“キーワード”は何だと思いますか。

（キーワード 群 1）・狭山池／箱根ヶ崎駅／国道 16 号／住宅地／残堀川 等

（キーワード 群 2）・緑ゆたか／生活利便性／交通便利性／歴史的 等

※キーワードとなりそうな語群を地区別にあらかじめ用意しておき、その中から地区イメージに当てはまるワードを 4 地区に分類してもらう。「その他」として記述回答欄も設定。

【意向整理について】

■地区に住んでいる人が考える「地区の特徴（設問 2）」「重要な取組み（設問 3）」と、地区外の人が考える「地区の特徴（設問 2）」「重要な取組み（設問 3）」の 2 つの視点で整理。

■整理した意見は、地区別の将来像、まちづくりの考え方の検討材料とする。